池田民報

2023年2月発行
No. 228号

日本共産党池田支部の政策・見解を紹介します。安心して暮らせる町政に力を尽くします。

発行責任者　山本久子　☎ 61-1066
町議会議員　服部久子　☎ 62-4357
町議会議員　薄井孝彦　☎ 62-5093

岸田政権の 大軍拡に NOの思いを 日本共産党へ！！
～町民の暮らしと福祉„を しっかり守る町政に！！

岸田政権は国会の論議もせず、閣議決定で「専守防衛」を投げ捨て、敵基地攻撃能力保有の大軍拡政治（５年間で軍事費43兆円）に踏み出しました。このことは、日本に戦争を呼び込む危険があります。
また、大軍拡は大増税と社会保障サービスの削減につながります。4月の町議会議員選挙は岸田政治に地方から審判をくだし、希望ある政治をつくるチャンスです。共産党議員は「町民の暮らしと福祉をしっかりと守る 町政に！！」をスローガンに力を尽くします。

≪活動地域≫
千本木台　花見
高瀬橋南　滝沢
十日市場　林中
滝の台　和合
渋田見　内鎌
中乃郷　南台
半在家　法道
相道寺　広津
陸郷

服部 久子（74歳）

住所　池田町会染滝沢1173
電話・FAX　62-4357

日本共産党池田支部は４月の町議選の予定候補者に現職２名を決定しましたので紹介します。

≪活動地域≫
豊町
一丁目
二丁目
三丁目
四丁目
五丁目
吾妻町　東町
正科　中島
堀之内

うすい孝彦（76歳）

住所　池田町池田三丁目3089-4
電話・FAX　62-5093

生活を支える町政を　子育て充実に全力 ！

あいさつ　服部久子

新型コロナの蔓延と ロシアによるウクライナ侵攻により物価が高騰し、厳しい生活となっています。
子育て世帯も高齢者も安心して生活できる町政を実現していくことが、少子化を克服し明るい町になると確信しています。
「町民の命と暮らしを守るために政治がある」と心を燃やして、これからも具体的な政策を提案し、実現するよう頑張っていきます。
皆様のお力をお貸し下さるようお願い致します。

魅力ある町に 町政チェック！しっかり提言！

あいさつ　うすい孝彦

岸田政権の進める大軍拡により町民福祉サービスの低下が心配です。私は町民の暮らしを最優先で守り、住みやすく安全な池田町を目指します。
町財政の健全化も喫緊の課題です。行財政をチェックし、財政の再建を目指します。
町の財産である「北アルプスと田園風景の美しさ」や「ハーブを活かした町づくり」を進め、魅力ある町となるようしっかりと提言して参ります。
皆様のお力をお貸し下さるようお願い致します。

皆様の声を聞き　共産党議員が提言し、実現できた事項

①子どもの医療費無料化の18歳まで引き上げ
②保育園の病後児保育・早朝保育（AM7時30分から）の実施
③臨時保育士の処遇改善
④学校給食での食物アレルギー対応・放射能検査の実施
⑤就学援助基準の改善・入学準備金の3月支給
⑥在宅介護給付金制度の復活
⑦全ての事業者への中小企業経済支援金（10万円）支給
⑧米価下落にともなう農業者への支援
⑨国交付金を用いての地域集会場改築、地域集会場での介護予防運動の推進
⑩防災対策の推進（防災士連絡協議会の設置など）
⑪池田町地下水保全条例の制定
⑫交流センター使用料の軽減
⑬人間ドック補助金の大幅増額、後期高齢者も補助対象に
⑭高血圧症予防のため尿塩分検査実施

日本共産党池田支部の 2023年度予算要望書に 町が回答

日本共産党池田支部は、昨年11月、アンケート結果を活かした 60項目の2023年度予算要望書を町に提出しました。本年1月に町から回答がありましたので、その概要をお知らせします。

≪重点事項≫

1．国・県の交付金などを活用し、町民生活や農家・商工業者の経営を支援する施策を実施して下さい。特に、生活困窮者への支援として住民税非課税世帯への「灯油等購入助成事業」を実施してください。
【町回答】昨年も国・県の交付金を活用し、「池田スマイルクーポン券」の発行や農畜水産業者などへの支援を実施してきた。令和5年度も国・県の交付金を活用し、全世帯への対応を協議していきたい。

2．子育て世帯への支援として下記の事項を実施してください。
① 保育園・小中学校給食費の無料化を。
【町回答】保育園の3歳児以上の副食費は無料化している。3歳未満児の無料化は考えていない。小中学校の給食費は小学校年額 58,600円のうち61.1%、中学校年額 69,000円のうち53.0%を公費負担している。新年度は更に増額する予定である。
②18歳までの医療費窓口完全（レセプト代）無料化を。
③国保税の子ども均等割廃止を。
④高校生の通学費助成を。
【町回答】②～④とも現時点での実施は考えていない。

3．町行財政の再建を下記の点に留意して進めてください。
①行財政改革推進委員会の答申を尊重し、経常経費を減らし投資的経費を増やす財政構造へ切り替えるロードマップ（行程表）を早期に作成してください。
②補助金についての行財政改革推進委員会の答申を精査し、来年度予算に活かしてください。
③町財政は再建途上なので会染西部ほ場非農用地・社口原などの事業については慎重な財政運営を行ってください。
【町回答】
①ロードマップは昨年の12月末に作成した。
②補助金交付は事業実績などを精査のうえ行う。
③慎重な財政運営に努める。

4．町の基幹産業である農業を持続するため下記の点に留意して進めてください。
① 農業後継者対策や遊休農地対策を進めるため町や農協などで出資する農業公社をつくり、担い手のない農地の耕作や新規就農者への支援を行ってください。
【町回答】人・農地プランの見直しによる「地域計画」策定のなかで、農業公社の設立も視野に入れ、担い手の育成に取り組んでいく。

②社口原の農業生産の継続はなるべく経費をかけずに地域の土壌にあった作物を研究しながら進めてください。その際、地域おこし協力隊員や集落支援員の採用を検討してください。
【町回答】収益性の高く土壌に適した果樹を主に耕作者の確保にとり組む。地域おこし協力隊員・集落支援員は令和5年度の採用に向け募集を行う。

≪その他事項≫

1．保育園の給食内容の品数・量などを検討してください。
【町回答】検討する。

2．中学校制服のジェンダーレス化は「子どもがまんなか」を中心に、子ども・保護者・先生で検討してください。
【町回答】中学校において、1月に制服検討の準備会の開催予定があるので、教育委員会も一緒に対応していく。

3．図書館の開館時間を30分早め、9時30分からとしてください。
【町回答】開館時間を早めることは現在の会計年度職員による体制では困難である。